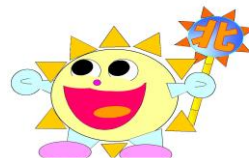


# 浅井北だより



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆

令和3年 2月号

## 「すてきがいっぱい 浅井北ミュージアム」

1月21日(木)22日(金)に、学習発表会を開催しました。県の新型コロナウイルス感染症拡大予防のための緊急事態宣言を受け、参観人数に制限をさせていただくなど、開催方法の変更をさせていただきましたが、保護者の皆様のご理解ご協力をいただきましたおかげで、無事に開催ができましたことに改めて感謝申し上げます。

どの作品も、子どもたちの思いや願いが生き生きと表れており、見ていると、まるで子どもたちが語りかけてくるかのような気持ちになりました。制限のある生活の中ではありますが、子どもたちが自分の思いを表出する時間をもてたこと、そしておうちの方に伝えることができたことを嬉しく思います。今後も様々なかたちで、子どもたちが自分の思いを表せるよう指導支援の工夫をしていきます。ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。



## ～3学期は次年度の0学期～



授業と学び研究所の和田裕枝先生を講師にお迎えし、1月25日(月)に現職教育を行いました。今年度本校では、すべての児童にとって「分かる・できる・身につく授業づくり」を目指し、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善を行っています。当日は、1年間の実践を踏まえて研究授業を行い、和田先生よりご指導をいただきました。また、下校後、和田先生より模擬授業を行っていただき、私たちは子どもの立場になって和田先生の授業を受け、学びました。笑いの起きる楽しい雰囲気の中にも、先生が私たちの発言を拾いながら絶えず問いかけ、考え続ける1時間となりました。「なぜ学ぶのか、意図が分かる授業を」「言われたからやるだけでは、子どもの心に響かない」「大切なことは子どもが言ってくれるので、発言をしっかりと聞いて教師が言い過ぎないように」など、大切な視点を教えていただきました。こうした視点は、今までも和田先生より繰り返し教えていただいたことでありましたが、日々の指導の中で意識しきれずにいたこともあり、今後も忘れることなく続けていかねばと感じました。また、子どもの立場になって授業を受ける中で、和田先生に言葉をかけていただくことで、人と比べるのではなく、自分の成長に自信がもてる気持ちを味わうことができました。

3学期は今年度のまとめの学期でもあり、かつ、次年度の0学期と捉えています。まとめをしっかりと行いながら、子どもたちが希望と自信をもって次年度を迎えることができるよう、今後も教師力向上と授業改善に努めていきます。

